

JA松任青年部

YOUTH SITE



「グリーンセミナー2018開催」

（農業理解促進部）

5月12日（土）、旧松任管内の放課後児童クラブ12ヶ所の子ども達を対象に、グリーンセミナーが開催されました。青年部員が各クラブを訪問して、子ども達とミニトマトと、今年は新たにキュウリ苗の定植を行いました。

青年部から27名、児童約190名、児童クラブの先生や保護者約30名に参加



頂きました。

定植当日は、初めて参加する子ども達もいれば去年参加している子ども達もあり、部員の指導のもと、プランターに土を入れ、苗を植えて、支柱を立てたりと、興味を持って作業していました。

定植作業終了後、最後に一鉢一鉢に水やりをしました。児童クラブの子ども達が直接育てた目に見えるトマトを食べることで、食育の大切さを感じてくれたらと思います。



「サツマイモ定植」

（宮保地区青年部）

宮保青年部は5月11日（金）に畝作り、19日（土）には毎年恒例となっている宮保公民館子供会とサツマイモの定植を行いました。今年の畝作りは、平日の仕事終わりに盟友が集合し行いました。去年は鍬を使って作業したこともあり難しさを実感したので、今年は去年の経験を活かして耕運機で畝作りをしました。

5月に入り晴天が続いていたのですが、サツマイモ定植前夜から雨が降りだし、定植延期になりました。予備日も前日から雨が降り、畑はぐちゃぐちゃでしたがなんとか定植を行うことができました。毎年子供たちは定植を楽しみにしていて、当日は楽しく作業を終えることができました。

秋のサツマイモの収穫が今から大変楽しみです。豊作を期待しながら収穫を待ちたいと思います。



「サツマイモの定植」

（笠間地区青年部）

5月20日（日）、西南支店裏の畑にて子どもたちとサツマイモの苗を定植しました。2月の大雪により苗の入荷が遅れ、いつもより遅めの定植となり



ましたが、天候にも恵まれ、子どもたちも一生懸命がんばっていました。

「トウモロコシの定植」

～石川地区青年部～

石川地区青年部では今年もトウモロコシの栽培を行いました。

5月6日(日)、水島町のビニールハウス内でトウモロコシの種まきをするため、ゴールドラッシュを1,000粒準備しました。盟友たちは暑いビニールハウスの中で汗だくになりながら丁寧に種まきをし、来たる定植の日に備えました。

そして3週間後の5月27日(日)、上安田町の畑にて定植作業を行いました。

トウモロコシのほかに、昨年同様じゃがいもも一緒に植えました。定植作業は畝立て、マルチ張りなどの大変な作業がありますが、

盟友20名ほどとその家族たち、地域の先輩たちが集まり、わいわいと活気のある作業風景となりました。

作業の最後には作物が大きく育つように願いを込めて、畑の周りにヒマワリの種をまきました。

多くの地域の方々にご協力をいただいたトウモロコシの栽培ですので、皆さんにおいしく召し上がっていただけるように大切に育てます。



「食と緑の郷づくり」子供たちの農業体験」

～山島地区青年部～

5月13日(日)、山島公民館とのタイアップ事業の『食と緑の郷づくり』を開催しました。

当日はあいにくの雨で肌寒い天気でありましたが、たくさんの子供が集合し、楽しそうに農業体験を満喫しました。

山島農村健康センターにて、自宅でミニトマトを栽培してもらうために苗を配布し、マイ鉢への移植を体験してもらいました。



ました。親と子、青年部と子供たちが一緒になって取り組みました。青年部では、田植え用の杵回しや、四和もちの手植え、また機械での田植えを行い、非常に有意義な経験をしました。日頃農業に触れる機会の少ない盟友も多い中、初めは機械の操作や手順に苦労していましたが、仲間や先輩に学び、コツを掴んでいました。本来子供達には、四和もちの手植えや、サツマイモの定植等、滅多に味わえない土の感触や水の気持ちよさ、様々な農業体験をしてもらいたかったのですが、あいにくの天気の為、子供達に体験させてあげられなかった事は残念な気持ちでいっぱいです。

秋の収穫には、また子供達と一緒に収穫する体験を予定しております。たくさん収穫できるよう、青年部でしっかりと育てていきます。次回はぜひとも晴れてほしい！子供たちに収穫の喜びを知ってほしい！と青年部一同、願っております。

